



2025 年 4 月 23 日 芳賀町 東京電力パワーグリッド株式会社 栃木総支社

カーボンニュートラルの実現に向けた包括的な連携協力に関する協定の締結について

栃木県芳賀町(町長:大関 一雄、以下「芳賀町」)、東京電力パワーグリッド株式会社 栃木総支社(栃木県宇都宮市、栃木総支社長:望月 一彦、以下「東電 PG」)は、4月22日、「カーボンニュートラルの実現に向けた包括的な連携協力に関する協定書」(以下「本協定」)を、締結しました。

自治体と一般送配電事業者がカーボンニュートラルの実現に向けた協定を締結するのは、 栃木県では5事例目になります。

本協定は芳賀町が掲げる「芳賀町 2050 カーボンニュートラル実現計画」に向けて、芳賀町と東電 PG が環境・エネルギー等の分野において、緊密に連携・協力し、まち全体における脱炭素化に向けたエネルギーへの転換や再生可能エネルギー利活用等の施策を効果的かつ継続的に推進することで、脱炭素社会・循環型社会の実現及び災害に強いまちづくりや、魅力あるまちづくりを推進するものです。

芳賀町は 2022 年 11 月に LRT 沿線エリアが脱炭素先行地域に選定され、先行して一部区域のカーボンニュートラル実現に向けて取り組みを進めております。また、2024 年 3 月には「第 7 次 芳賀町振興計画」を、2024 年 4 月には「芳賀町 2050 カーボンニュートラル実現計画」を策定し、「スーパースマートタウン ~幸せを実現できるまち~ 」を目指した取り組みを推進しております。

東京電力グループは、2050 年における CO2 排出量実質ゼロを目標に掲げ、ゼロエミッション電源の開発やエネルギー需要の更なる電化促進などにより、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを始めており、芳賀町とともに具体的に以下の連携を進めてまいります。

- (1) 電化を基軸とした脱炭素化に向けたエネルギーへの転換に関すること
- (2) 再生可能エネルギーの有効活用に向けたエネルギーマネジメントに関すること
- (3) 公共施設及び事業者施設の高効率設備や太陽光発電設備の導入等、ZEB推進に向けた取り組みに関すること
- (4) 家庭部門の高効率設備や太陽光発電設備の導入等、ZEH実現に向けた取り組みに関すること
- (5) レジリエンス向上に関すること
- (6) EV 導入促進及び充電インフラ拡大に関すること
- (7) その他まちづくりに関すること

芳賀町及び東電 PG は、本協定の締結を契機に、2050 年のカーボンニュートラルの実現 に向けて、主体的・統合的に取り組んでまいります。

<別紙1>締結式の様子

以上

## 本発表内容に関する報道関係者の問い合わせ先

芳賀町 環境課 TEL: 028-677-6041 (直通)

東京電力パワーグリッド株式会社栃木総支社 広報・渉外担当 TEL:028-305-8205(直通)



【左から、大関芳賀町長、望月栃木総支社長(東電 PG)】